

編集後記

非会員だった私に「プラズマ・核融合学会の編集委員になってくれませんか？」とのお話をいただいたのは、1年半前。日本原子力学会の会員になってからは10数年。勤務先では同じ建物の中にプラズマ・核融合学会の学会員でいらっしゃる先生や学生方も多い状況です。しかし、自分が本学会と関わることなど全く考えたことのなかった私にとってはまさに青天の霹靂の話でした。私が役立つと想像していたことはうれしいけれど、本当に役立つの？とまさにハテナだらけ。とはいえ、折角お声がけくださったのだからいろいろお話を伺い、学会誌を読み、迷いながらも最終的に引き受けした次第です。

でも、引き受けして1年半弱。私なりに学会誌を読み、できるだけ学会員のみなさまの研究について理解する努力はしているものの、編集会議に参加できない回が続き（家庭的にも私が会議参加時に名古屋駅で購入する“ひつまぶし巻き”が大好きな息子と娘から、「ママ、名古屋に行かないの？」と訊かれているので編集委員会参加は応援されて

いる状況なのですが……）、未だに同じグループの先生方や事務局の北澤さんからフォローいただいて、やっと最低限の任務を果たしているのが実情で、なんだか申し訳なく思います。

ただそうした私だからこそ？いえいえ、きっとなんらかで学会事務局と関わった方ならだれもがご存知だと思うのですが、プラ核学会の事務局は他の学会では考えられない業務をこなしていらっしゃることにいつも驚かされます。他の学会なら人数を倍にしてもおいつかない量と質を、まったくそんなすごいことをしているという感じなく、逆に「能力がなくてごめんなさい〜」みたいな謙虚な態度でこなしていらっしゃる。これは本当に本当にすごいことで、私は単に自分が迷惑をかけているという話だけではなく、頭が下がらばなしです。

残る任期、私のようないわゆる社会学系の人間が本学会誌の一編集委員となった意味をより多く残せるよう、また形になるよう、精進したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。（大場恭子）

プラズマ・核融合学会役員

会 長	二宮 博正	副 会 長	斧 高一（推薦委員長：研究所助成）	小森 彰夫（推薦委員長：学会賞）
常務理事	室賀 健夫（総務委員長）			
理 事	安藤 晃（企画委員長）	石原 修（研究部会連絡委員長）	上杉 喜彦（支部・地区研究連絡会委員長）	
	甲斐 俊也（財務委員長）	草間 義紀	佐々木浩一	
	清水 克祐	白神 宏之	白谷 正治（年会運営委員長）	
	豊田 浩孝	永津 雅章（広報委員長）	福山 淳	
	堀池 寛	米田 仁紀（編集委員長）		
監 事	市村 真	中澤 一郎		

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：米田仁紀（電通大） 副委員長：豊田浩孝（名大）

エディタ：安藤 晃（東北大）、坂本瑞樹（筑波大）、中村祐司（京大）、長友英夫（阪大）、小西哲之（京大）、佐々木浩一（北大）

編集委員：石田 學（JAXA）、井 通暁（東大）、岩本晃史（核融合研）、内田儀一郎（九大）、浦野 創（原子力機構）、大場恭子（東工大）、落合謙太郎（原子力機構）、笠田竜太（京大）、梶村好宏（明石高専）、糟谷直宏（九大）、佐々木 明（原子力機構）、柴田裕実（阪大）、清水一男（静岡大）、城崎知至（広島大）、鈴木達也（長岡技科大）、高橋和生（京都工繊大）、徳沢季彦（核融合研）、成嶋吉朗（核融合研）、長谷川 純（東工大）、長谷川裕記（核融合研）、林 信哉（九大）、菱沼良光（核融合研）、古川 勝（鳥取大）、増井博一（九工大）、松浦寛人（大阪府立大）、籾内俊毅（阪大）、山田英明（産総研）

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第89巻第12号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印刷 株式会社荒川印刷

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2013年（平成25年）12月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,365円（本体1,300円）

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。